

貸借対照表

令和7年3月31日 現在

R7/3/31 現在

R6/3/31 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	31,238	23,510	7,728
銀行預金	12,501,773	15,669,917	△ 3,168,144
貯蔵品	592,182	663,248	△ 71,066
未収入金	10,753,040	11,128,955	△ 375,915
前払金	243,634	243,634	0
流動資産合計	24,121,867	27,729,264	△ 3,607,397
2 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	4,322,279	9,322,279	△ 5,000,000
特定資産合計	4,322,279	9,322,279	△ 5,000,000
(2)その他固定資産			
敷金保証金	1,094,400	1,094,400	0
電話加入権	163,975	163,975	0
その他固定資産合計	1,258,375	1,258,375	0
固定資産合計	5,580,654	10,580,654	△ 5,000,000
3 繰延資産			
開発費	1,470,744	2,206,116	△ 735,372
繰延資産合計	1,470,744	2,206,116	△ 735,372
資産合計	31,173,265	40,516,034	△ 9,342,769
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	9,425,230	10,211,762	△ 786,532
前受金	0	0	0
預り金	21,450	69,935	△ 48,485
流動負債合計	9,446,680	10,281,697	△ 835,017
2 固定負債			
退職給付引当金	4,322,279	9,322,279	△ 5,000,000
固定負債合計	4,322,279	9,322,279	△ 5,000,000
負債合計	13,768,959	19,603,976	△ 5,835,017
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	17,404,306	20,912,058	△ 3,507,752
正味財産合計	17,404,306	20,912,058	△ 3,507,752
負債及び正味財産合計	31,173,265	40,516,034	△ 9,342,769

財務諸表に対する注記

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法（仕入原価による）
- (2) 繰延資産の処理方法
開発費 令和4年度より償却期間5年で定額償却する。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当資産 役職員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく
期末要支給額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
①ファイナンス・リース取引 通常の賃貸借取引に準じた会計処理を適用している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	9,322,279	1,000,000	6,000,000	4,322,279
小 計	9,322,279	1,000,000	6,000,000	4,322,279
合 計	9,322,279	1,000,000	6,000,000	4,322,279